Catch Up 02

千葉市美浜区にあるKids English Club（キッズイングリッシュクラブ）は、幼稚園児から大人まで幅広い世代を対象としている英会話教室だ。2005年にマンションの集会所からスタートし、2015年には念願のレッスンルームをオープン。現在はフィリピンと結んだオンライン英会話システム「OLECO」を導入し、初見の外国人と英語で話す楽しさを提供している。スタッフの鹿住尚子（かずみなおこ）氏、大谷恵子（おおたにけいこ）氏、丸崎実花（まるさきみか）氏に、OLECOの使用感などを聞いた。

安心のサポート体制で子供を成長へと導く、オンライン英会話の「OLECO」

手作りの教室案内には、保護者の喜びの声やハロウィンやクリスマス発表会での楽しそうな写真が描かれている。

フィリピン人講師とのレッスンで育つ力

――まずはOLECO導入のきっかけをお聞かせいただけますか。

小中学生がメインの当スクールには、小中合わせて約230名の生徒がいるのですが、あるセミナーでOLECOの模擬レッスンを拝見し、率直に「うちの生徒、自分の子供に習わせたい！」と思ったのがきっかけです。それで2019年から使用を開始しました。

OLECOはオプションとしていて、OLECOの受講者は通常レッスンのあとに残り、フィリピンの現地人講師と25分間、1対1で英会話を楽しみます。受講回数は、月2回・3回・4回から選ぶことが可能です。

またレッスン後はOLECO独自のテキストを使って復習をするほか、私たち教師と10分程度、その日フィリピン人講師とどんな話をしたか振り返ります。

鹿住尚子氏

――生徒さんの成長ぶりはいかがですか。

とにかく英語を話すことに自信を持てるようになっていきます。ある生徒は中1から当スクールに通い始めたのですが、不安で声が出ず、本人も周りも悩んでいました。何とか話せるようにしてあげたい、という親御さんの勧めでOLECOを受講。すると、みるみる声が出るようになっていきました。

振り返りの時間には「講師の人と好きな洋楽アーティストが一緒で、盛り上がりました」などと話してくれるようになっています。今では、ある高校のイングリッシュコースを目指すと言っていて、私たちとしても嬉しい限り。英語力だけでなく、人間力も育っているなと感じます。

至れり尽くせりのサポート体制

――生徒さんの成長という部分以外でのメリットはいかがですか。

レッスンはタブレットやスマートフォンで受講可能なので、専用機材はいりません。キャンセルは30分前までOKなど、良心的なシステムで有り難いですね。

また子供でも直感的に使える画面設計になっていて、接続状況が悪くなった時にはヘルプボタンを押せば講師側に「聞こえません」という英文が送信されます。反対にあちらから日本語の定型文で操作方法をアドバイスしてくれたりもします。

初回は緊張から涙を流していた生徒もいますが、今では回線トラブルが生じても、動じずに対応できるようになりました。

――生徒とフィリピン人講師で進められるのであれば、指導する側の負担が少なそうですね。

ええ。付きっきりでなくても運営できるのは助かりますし、今までOLECOによるクレームは1件もありません。たとえ私たちのミスなどでトラブルが起きた場合でも、OLECOの本部に相談すれば何とかしてもらえるんです。

大谷恵子氏

――導入して終わりではなく、手厚くフォローされているのですね。サポート体制がしっかりしていることがわかります。

この間も回線トラブルが10分ほどあったのですが、その分は延長レッスンをしてもらえました。

本部とは何でも話せる関係で、仮に頬杖を突くような講師がいた場合には改善を要求することもできます。

受講者も交えておこなう体験会

――OLECOの販促で心がけたことをお聞かせいただけますか。

年に1回、全小中学生の通常レッスンに「OLECO体験レッスン」を組み込んでいます。OLECOを受講している子は得意な気持ちになりますし、受講していない子は「友だちと同じくらい話せるようになりたい！」と頑張るなど、お互い刺激し合えるんです。

――面白い方法ですね。

一般的な体験会は、初めての人だけを集めておこなうことが多いと思います。みんなドギマギしながら担当者の話を聞くはずですが、受講者が一緒だと未受講者は友だちに聞くことができます。売上のためではなく、英語が通じるOLECOの楽しさを体験してもらいたいと始めたのですが、こんなにいい効果を生むとは思いませんでした。

また子供たちが体験レッスンを受けている様子は動画で送っていて、自分の力でやり遂げる我が子の姿を見た多くの保護者が感動します。

緊張して喋れない生徒も「オンラインレッスンフレーズ集」をきっかけに、講師とコミュニケーションが取れるようになったそうだ。（この「オンラインレッスンフレーズ集」はOLECO加盟塾に配布している）

体験レッスンの受講前に事前に用意したテキストで予習を行い、初めての子もリラックスして授業を受けられる体制を作っている。

――最後に今後の展望をお聞かせください。

現在は本部主催による「OLECO検定」をオンラインで開催中で、上位入賞者は表彰する予定になっています。今後も引き続き本部の力を借りたり、自分たちでもいろいろ工夫しながらOLECOを広めていきたいと考えています。

たまに「英会話教室がなぜオンライン英会話を導入するのですか？」と聞かれますが、OLECOではほぼ初めての講師と英語で話すことになります。このメリットはかなり大きく、ご紹介しましたように英語力はもちろん、対応力や人間力も養うことができています。悔しいかな、通常レッスンではなく、OLECOを楽しみに来る子やOLECOだけを受講する子もいるほどです。

英会話に特化している私たちとは反対に、英語の先生がいらっしゃらない塾の皆様にとっては、手軽にオンライン英会話を取り入れられる、優れたシステムだと思います。

丸崎実花氏

↘る姿勢を鮮明にした。FBは投稿の扱いなどで批判が強まっており、ブランドイメージを改善する狙いもあるとみられる。同社によると、従来のFBなどのサービス名は残し、新たな「メタ」という社名の下に置くという。

◆フェイスブック、社名を「メタ」に変更　仮想空間「メタバース」に注力◆SNS世界最大手の米フェイスブック（FB）は10月28日、社名を「メタ」に変更すると発表した。同社は「メタバース」と呼ばれる仮想空間分野への巨額の投資を発表しており、メタバースに注力す↗